

宗教研究

第 79 卷

346

第 3 輯

論文

落合 仁司：宗教の数理解析	1
森本あんり：文脈化神学の現在	25
住家 正芳：宗教社会学理論における「市場」	49
佐藤慎太郎：エリアード宗教学とその学問的営為	73
青柳かおる：ガザーリーの修行論における性の問題	95
林 香奈：基の仏身・仏土論	117
井田 克征：ヒンドゥータントリズムにおけるチャクラプージャー	141

書評と紹介

鶴岡 賀雄：梶尾直樹編『スピリチュアリティを生きる』 伊藤雅之著『現代社会とスピリチュアリティ』 伊藤雅之・梶尾直樹・弓山達也編『スピリチュアリティの社会学』	163
島蘭 進：小松美彦・土井健司編『宗教と生命倫理』	174
古澤 有峰：杉山幸子著『新宗教とアイデンティティ』	179
保呂 篤彦：大峯顕著『永遠なるもの』	186
近藤 剛：小野寺功著『聖霊の神学』	192
星川 啓慈：黒崎宏著『ウィットゲンシュタインから龍樹へ』	198
大熊 玄：竹村牧男著『西田幾多郎と鈴木大拙』	207
長澤 壮平：井上隆弘著『霜月神楽の祝祭学』	213
小池 淳一：山里純一著『呪符の文化史』	218
真野 俊和：Ian Reader, <i>Making Pilgrimages</i>	223
島田 裕巳：早川紀代秀・川村邦光著『私にとってオウムとは何だったのか』	228

日本宗教学会

2005年12月